

臨床ME専門認定士制度の趣旨

(社)日本生体医工学会、日本医療機器学会

臨床ME専門認定士合同認定委員会

現代医療は医用工学を応用した高度なME機器・システムにその一翼を担われている。その意味で、現代医療の安全性・信頼性は、ME機器・システムの安全性・信頼性に大きく影響される。医療の現場で、ME機器・システムの安全性・信頼性を確保、維持して行くには、

- 1) 安全性・信頼性の高いME機器・システムを適切に導入する。
- 2) 病院の関連設備、使用環境を整備する。
- 3) ME機器・システム・関連設備の適切な管理と教育を行う。

ことが必要であると言われている。

臨床ME専門認定士の具体的な業務内容は、

- 1) ME機器・システムおよび関連設備の評価、選択、購入、廃棄の助言
- 2) ME機器・システムの点検
 - ・当該ME機器・システムの原理・構造等を理解し、保守マニュアル等に基づいて、チェック等を使用して機器の点検を行い、基準・規格等に照らして、その良否を判定し、それに従って適切な処置を行う。
- 3) 関連設備（電気設備、医用ガス設備等）の点検
 - ・当該関連設備の役目・構造等を理解し、チェック等を使用し設備の点検を行い、基準・規格等に照らして、その良否を判定し、それに従って適切な処置を行う。
- 4) ME機器・システムおよび関連設備のトラブル処理
 - ・当該ME機器・システムあるいは当該関連設備のトラブルを理解し、その原因を調査して、それに従って適切な処理を行う。
- 5) ME機器・システムおよび関連設備の最新の基準・規格の把握
- 6) ME機器・システムおよび関連設備に関するME教育・指導
 - ・ME機器・システムおよび関連設備の原理、構造、適切な使用法、起こりうるトラブルとその処理、安全対策等に関して、他の医療従事者に適切なME教育および指導を行う。
- 7) ME研究
 - ・業務に関連したME機器・システムおよび関連設備に関する研究を行う、などを想定している（これら全てを行うことを意味しない）。

本認定制度によって認定された臨床ME専門認定士が、他の医療従事者と協力して、その業務を全うすることにより、医療現場のME機器・システムおよび関連設備の安全性・信頼性の確保・維持が期待でき、ひいてはこれらを利用する患者が多額の恩恵を受けられるものと、本臨床ME専門認定士合同認定委員会は思料するものである。